

長浜市高齢者保健福祉審議会

第 5 回

〔令和2年8月27日(木)開催〕

議 事 録

長浜市健康福祉部高齢福祉介護課

第5回 長浜市高齢者保健福祉審議会 会議概要

と き：令和2年8月27日（木）午後2時00分～

ところ：長浜市市民交流センター ふれあいホール

<出席者>

（委員）畑野秀樹（会長）、畑野相子（副会長）、松井秀徳、川崎傳男、大森徹也、横井明子、川崎昊、中村真理、横井弘隆、野村一成、山岡健一、有村剛、吉原聖美、伊吹清栄、五嶋治朗、鈴木浩、戸之洞貞夫、竹本美子、林多恵子（敬称略）以上19人

（事務局）健康福祉部部長：福永、健康福祉部次長：長谷川、
高齢福祉介護課課長：古川、課長代理：大塚、係長：音羽、南部、森岡、本康、保健師：福永、西村
保険医療課課長：為永、健康企画課副参事：森、健康推進課課長代理：前田
以上13人

<欠席者>

（委員）堀内健次、嶋村清志、西川政宏（敬称略）以上 3人

<傍聴者>1人

<委員交代紹介>

湖北薬剤師会 大森徹也委員

長浜市ボランティア連絡協議会 野村一成委員

1. 審議事項等

- 令和元年度介護保険特別会計事業決算について・・・資料②-1、②-2
- 令和2年7月31日開催全国介護保険担当課長会議資料・・・資料③
- 第8期ゴールドプランながはま21（素案）・・・別冊（以下 素案）
- 長浜市高齢者実態調査等調査報告書・・・冊子（以下 調査報告書）
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について・・・資料④
- 認知症になっても安心して暮らせるまち・・・資料⑤
- 長浜市オレンジプラン 平成30年度～令和2年度・・・資料⑦
- 「生活支援体制整備事業について」・・・資料⑥
- 「第5回 長浜市高齢者保健福祉審議会 事前意見」・・・資料⑨

意見等

（会長）

委員から資料⑨のとおり事前意見をいただいております。委員から説明をお願いできますか。

（委員）

資料⑨により説明



（会長）

ありがとうございました。ケアマネジャーが全体的に少ないこと、報酬が少なく要支援のケアプランを受けることができないということを把握しています。事務局よりお願いします。

（事務局）

ケアマネジャーの担い手が増えていかないという状況は長浜市も同じで、長浜市内の居宅介護支援事業所に所属しているケアマネジャーの数は125人前後で維持している状況です。介護が必要な方が増えてきているので、ケアマネジャー1人の負担が増えることが今後も継続していくと思われます。人材の確保策では、ケアマネジャーの受験資格が厳しくなってきたことや合格基準も厳しくなり、これは質の高いケアマネジャーを輩出していく意味での厳しい条件ではありますが、長浜市では、市内の居宅介護支援事業所に勤務いただくことを前提に、研修費や教材費の助成を検討していく必要があると考えています。

また、要支援のケアプランについて、要介護より低く設定されていますが、これは、国の基準に合わせた設定です。国では介護保険の見直しの度に関係団体からの意見を聞き検討しており、今後も国の動向も見ていきたいと思えます。本市のケアマネジャーには、初めて要支援のケアプランを作成する際、自立支援会議に参加していただいています。そこでは、ケアプランを作業療法士、栄養士、歯科衛生士に確認してもらい、より自立を目指せるプランを作ることや地域に必要なサービスを検討しようといった会議になっています。参加されたケアマネジャーは、地域の資源や様々な情報を知ることでケアプランの質を上げていただいています。そういった会議に参加する際、たくさんの資料を提出いただいているので、そのような介護に必要な資料や紙媒体の削減を検討していきたいと考えております。

（委員）

（素案 P.9 計画の概要）計画の位置づけの下から2行目、「整合性を図るとともに、その他の県が定める関連計画の取組についても方向性の確認を行いました。」とありますが、他の県が定めたという意味になるので、「整合性を図るとともに、県が定めるその他の関連計画」と修正いただいた方がよいと思えます。

（素案 P.72 図表 理想の地域）理想の地域とはどのような地域か、といった質問に、「近くにちょっとした頼み事が気軽に頼めるところがある」が41.1%とありますが、何か困ったことがあるかという設問はありますか。

それに関連して、ふれあい電話相談で、最近、新型コロナウイルス感染対策で外出について、高齢者の方が買い物に行くのに困っていると聞きます。隣の人に頼むわけにはいかず、でも自分は足腰が弱くなかなか行けず非常に困ると。以前、長浜市高齢福祉課で、「買い物手帳」を発行していたと思いますが、これは宅配してくれる業者の一覧表であったと思いますが、今でもそれを活用しているかどうかを確認したい。



（事務局）

素案 P.9につきまして、確認、修正させていただきます。素案 P.72について、ご指摘の質問項目について設けておりません。

「買い物手帳」について、以前、印刷したパンフレットの在庫がありますので、必要があれば配布させていただいている状況です。また、ホームページにも掲載しています。必要があれば、高齢福祉課にお越しいただければとありがたいと思います。

（委員）

当初発行された時は（5～6年前）、発行されたことを知らない人が多かった。当時、周知するにあたり、市内の民生委員から該当者に配布したらどうかと依頼がありました。中には民生委員が配布する仕事ではないと立腹していた人もいます。必要な人に渡っていないのではないか、知らない人がいるのではないかと思います。いろいろな組織を通じて、PR及び理解をいただくことが大切でないかと思います。ご検討いただけますようお願いします。

（委員）

（素案 P.24 高齢者のいる世帯の状況）ここに8050問題が含まれてくるとは思いますが、どこにも入らない制度の狭間にある問題となります。（素案 P.72 図表 理想の地域）「近くに困りごとを相談できる人がいる」とありますが、相談の内容について、介護のことか、家庭全般のことか、ここに8050の問題を入れることがよいかどうか、避けては通れない問題と感じるのでご検討いただけたらと思います。

（事務局）

8050問題は避けて通れない問題で、ケアマネジャーが訪問して驚いた世帯が頻繁にあると聞いています。先ほどの説明でもありました、地域共生社会の一つでもあります。いくつもの課題を抱えられ、一つの担当課では解決できず、障がいや子ども、生活困窮などの複数の課を包括しながら課題解

決に結びつけていけるような、相談の遡上に乗せていけるような支援をしていきます。ゴールドプランには地域共生社会について、総論的な表現として掲載をしています、高齢者の世帯に関係してくる部分かと思しますので、付け加えさせていただければと思います。

（委員）

（素案 P.81 地域包括支援センターの認知度）地域包括支援センターの認知度が低いという結果が出ています。市は毎月2回ほど広報誌を出しているので、そこで地域包括支援センターの取組状況及び相談ごとに対応するなど書いていただくなどPR活動、認知度を高めていただきたいと思います。

（事務局）

地域包括支援センターの認知度について、少しずつですがアンケートの度に上がってきていますが、知らない方が半数以上います。実際に相談に行って初めて存在を知る方が多いと思いますが、相談が必要でない時から知っていただくことが大切かと思います。現在、市の広報誌もそうですが、それぞれの地域包括支援センターでも独自で広報誌を出していただいているので、そこでのPRも継続して行っています。地域の民生委員や福祉委員にも相談があった場合、地域包括支援センターにつないでいただいているので、そのような周知を引き続きお願いできればと思います。

（委員）

（資料③ 国の基本指針 7 災害や感染症対策に係る体制整備）新しい項目があり、今日の社会情勢からして、未曾有の災害が起こる、感染症が発生するなど今後も続く中であろうという中で体制作りは厳しいものがあると思います。非常に視点が定まらないことがあると思いますが、今日までの経験や状況を踏まえて、対策について慎重に期していただくようお願いします。今日の感染症対策については、市の行政の方々の献身的な業務によって、収束の方向にもなっていますが、まだまだ、不確定なこともあると思いますので、何とかして対策を徹底して命と健康を守るためご尽力を求めていると思っております。よろしくお願いします。

（事務局）

感染症については、介護サービス事業者はじめ、それぞれの介護事業所で感染者や濃厚接触者を出さないよう、常日頃から十分な感染症対応いただき、尽力を注いでいただいております。県内では、甲賀市や大津市の施設でのクラスターが発生していますが、それぞれの施設では感染症対策を行っていましたが、残念ながら発症してしまったということです。今後、感染が広がってくると、一人も感染者を出さないことは難しくなってきますが、普段から努力されている介護サービス事業者への温かい気持ちをお持ちいただけるとありがたいと思いますし、また、いろいろな面で協力をいただきたいと思います。

（会長）

予定しておりました時間になってまいりましたので、事務局から連絡事項などをお願いします。

2. その他・連絡

（事務局）

次回の審議会につきましては、令和2年10月22日木曜日の14:00から、今回の会場と同じ、市民交流センターで開催しますのでよろしくお願いいたします。審議内容につきましては、計画素案の見直し、給付見込み等を予定しています。その後12月に計画のパブリックコメントを行い、1月28日の第7回審議会では、計画の最終案の報告を予定しています。各会議の開催1か月前には開催案内を送付させていただきますのでご出席をよろしくお願いいたします。



（会長）

ありがとうございました。それでは、委員みなさまにお願いでございますが、日ごろから、それぞれのお立場で情報を収集し、また学習いただきまして、長浜市の高齢者福祉・介護の課題検討に対し、次回以降もご協力をいただきたいと存じます。それでは閉会にあたり事務局に進行をお返しします。

閉会

（事務局）

委員のみなさまには、ご熱心に審議をいただきましてありがとうございました。それでは、これにて本日の会議を閉じさせていただきます。委員のみなさまにつきましては、お気を付けてお帰りください。

以上